

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部 法律経済学科
学年(出発時)	2年春 (韓国は3月から学期が始まるので1年生を終えた2月末に出発)
大学名	梨花女子大学
国	大韓民国
留学期間	2019年2月26日～2019年12月20日
派遣先での身分	交換学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	韓国語の授業
9:00	韓国語の授業
10:00	韓国語の授業
11:00	授業の復習・課題
12:00	授業
13:00	昼食
14:00	
15:00	
16:00	授業
17:00	授業
18:00	友達と夕食
19:00	
20:00	寄宿舍で友人と過ごす
21:00	寄宿舍で友人と過ごす
22:00	寄宿舍で友人と過ごす
23:00	寄宿舍で友人と過ごす
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Academic Korean4	4	9	韓国語	テキストに沿って文法を習う、4技能を毎日1技能ずつ学ぶ、“書く”の日には課題あり。試験は中間試験・期末試験で、リーディング・リスニング・ライティング・スピーキング全てあり。発表は1度あり。※私が授業を受けていた1学期は、人クラス15人以内の少人数クラスで喋ることを中心にフレンドリーに勉強できたが、2学期から語学院の仕組みが変わったらしくひとクラス30人を超える講義型の授業に変更、※先生によって授業に誤差あり、※レベル1は英語で韓国語を学ぶ
Introduction to Counseling	1	3	英語	オールイングリッシュのオンライン授業。サイバーキャンパスと呼ばれる大学インターネットサイトにアップロードされる授業動画を視聴しクイズに答える。週に1回。テストは中間期末共にオフラインテストで指定された教室にて実施、資料の持ち込みは可能なものの、テスト内容は授業のPPTからよりも添付されている資料からほぼ出題。内容はとても専門的で、カウンセリングの方法というよりはカウンセリングの概念について勉強。
教養合唱	2	3	韓国語	大学内大聖堂でのコーラスの授業。キリスト教の学校のためキリスト教にまつわる歌詞の歌を合唱。テストは一つの曲が終わるごとに実施され、5~7人ひと組で別室にて教授の前でアカペラ合唱。うまく歌えるかは関係なく、歌詞をちゃんと覚えて来たかが判定ポイント。課題は、レポートを書く代わりに教授の指定した講演会をみに行くことができるため、私は教授のコーラス講演と海外から来られたオルガニストの公演を鑑賞。また、梨花女子大学生が全員参加しなければいけないチャペル公演(5回ほど参加)では大聖堂に集まったたくさんの学生の前で今まで練習して来た歌を披露。このチャペル公演は授業外の時間に行うため、学期の終わる2~3週間前に授業終了。
ジェンダーと歴史	2	3	韓国語	女性の歴史の変化を見ながら地位やジェンダーについて学ぶ。中間期末両方テストあり。課題はサイバーキャンパスにあらかじめアップロードされた授業に関する資料を読み、その授業日までに自分なりに調べたり学んだりしてまとめて提出。発表は希望者のみ。
韓国女性史	2	3	韓国語	韓国の女性の歴史について神話から現代まで学習。講義形式でプレゼンなし。課題は一度あり。テストは中間期末共にあり。留学生には別のテストを出題してらるためテスト範囲も別冊の本(教授指定)から出題。
経営と社会	2	3	韓国語	経営について広く浅く学べる。広義型の授業でテストは中間期末共にあり。しかし教授によると来年度からこの授業はなくなるそう。

大学のサポート	
チューターの有無	あり。ピースバディと呼ばれる部活のメンバーが1学期の間担当。1人につき2~5人の交換学生を担当。言語は主に英語。
チューターのサポート内容	人によって違うが、私の担当の子は週に1回お昼ごはんに行ってくれた。また授業申請の際、どの授業を取れば良いかわからないときに授業内容について調べて教えてくれたり、質問したら熱心に調べて教えてくれた。
語学コースの有無	交換学生が受講できる韓国語の授業あり。コースは2つあり、一つは週4で朝8:00~10:45でレベルは1~6級まで、もう一つは週2で1~2級? 1~4級?のみ
コース名、料金、期間等	アカデミックコリアン、プラクティカルコリアン、 別途料金なし。 学期の間。

生活	
住居のタイプ	寄宿舎(国際寮のためほぼ外国人一部韓国人)
住居の名前	I-HOUSE
部屋タイプ	1学期:2人部屋 2学期:1人部屋
ルームメイト(国籍)	台湾
室内設備	下駄箱、トイレ、シャワー、洗面台、クローゼット、ベッド、まくら、シーツ2枚、枕カバー、冷蔵庫、勉強机、ゴミ箱、カーテン、バルコニー
共用施設	電子レンジ、オーブントースター、ウォーターサーバー、キッチン、湯沸かし器
インターネット設備	あり
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	大学構内に寄宿舎あり
アルバイトの有無	しませんでした
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	D-2
Visa申請先	名古屋にある韓国大使館
Visa取得にかかった日数	2~3週間? 4週間?
Visa取得にかかった費用	忘れてしまいましたが交通費や残高証明発行なども諸々必要です
Visa取得方法、提出書類等	<p>ここについては大学側はノータッチなので自分で全部調べて全部自分で動く必要があり大変だった。D-2のビザについて色々しらべると必要書類がたくさんネットに記載されているのでそこを参照。残高証明書は、留学に必要な資金があるかの証明であるため、私は銀行の一つの口座に100万円を入れ、銀行でその証明を英語で発行してもらった。この発行にも時間がかかる。韓国大使館は平日しか開いておらず、受付時間やビザ交付時間など決められているので細かい時間も確認する必要あり。私は授業を休んで一度書類を出しに行ったものの不足があり、また後日授業を休んで申請に行き、受け取りにまた後日授業を休んで行きました。なのでビザの準備は早め早めに始め、そして必要書類をよく調べて準備し、大使館へ行く前に大使館へ電話してこれでちゃんと書類が全部揃っているのか確認し、受付時間もしっかり確認した上で行くべき。私は結局3回も授業を休まなければならなかった上に名古屋までの交通費も往復3回も取られてしまいました。銀行での書類の発行や交通費だけでもそんなに安くはありません。</p>
留学先大学の最寄り空港までの経路	津なぎさまちー中部国際空港セントレアー仁川国際空港
渡航費用	1万5千円以内
ピックアップサービスの有無	なし

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	2020春から3年生になりますが、多分4年目で卒業は難しいです。
有る場合、その理由	三重大は他の大学と違って、交換大学先で得た全ての単位を持っていくことができません。自分の専攻科目でかつ三重大にある授業と同じ内容で同じ時間数を満たしていないといけませんからです。私は法律経済学科ですが、いろんなことを勉強したくて、韓国語や心理学や交換先の梨花女子大で有名な女性学や合唱など様々な授業を撮りました。しかしどれも三重大にある授業とかぶるものがないため、私のこの1年間の単位は0です。他の大学であればどんな授業でも単位をそのまま認定してくれるところがほとんどだと聞きましたが三重大はそうではないようですね。なので私はこれから授業をMAXでとって行っても4年の後期にまだ10単位は少なくとも取り残しているの、就活も同時に行うのは大変だと教授がおっしゃっていました。
就職活動開始時期	
帰国後の進路	

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	100円＝1000ウォン
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	なし。私の場合三重大で加入していた生協の保険で適用できたため
学費(教科書代や語学コース授業料等)	教科書代のみ。私の場合約5千円(各学期)
宿舎費(月額)	14～18万円(各学期)
光熱費(月額)	なし
食費(月額)	約4万円
その他	生活用品の購入(トイレトペーパーなど)
留学期間中にかかった費用の合計	約40万円(各学期)

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

本当に満足の留学生活でした。私は8年前の中学1年生の時から韓国語の勉強を始め、交換留学で韓国へ行って生活することを目標に今まで頑張ってきました。そのため、寝ても覚めても韓国にいるという現実がとても幸せだったし、息をするだけでも幸せでした。

3月から新学期が始まったため、2月末の寄宿舎入寮日に合わせて渡韓しました。知っている人が一人もいない中で行きましたが不安は一つもなく、ときめきでいっぱいでした。ただ、私は英語が上手ではなかったため、世界中から来た交換学生に向けて行われたオリエンテーションもパソコンで行う授業申請も全て英語というのが少し大変でした。授業が始まってからは、今まで独学で韓国語を勉強して来た私にとって授業で韓国語を学ぶのが初めてで、周りの上手な外国人と自分を比較し落ち込んだときもありました。しかし韓国は学業大国ということで、大学内はもちろん大学を出たらあるあちこちのカフェで学生がみんな勉強している環境のおかげもあり、私も土日はもちろん、平日もカフェに7時間ほど毎回滞在して勉強をしました。カフェに行くこと自体もレジで韓国語を使い練習できるので、これも留学の利点だと思いました。

私は梨花女子大学に行くことを決める前から心配していたことがありました。それは、梨花女子へ通う日本人の交換学生がとても多いことです。留学中絶対にしなくなかったのは日本人の友達とつるむことでした。なぜなら日本語ばかり話してしまい、韓国語と英語の力をつけろんな国の友達を作るために留学した意味がないと思ったからです。しかしやはりはじめの段階で、授業申請から寮費の払い方、口座の作り方、外国人登録の仕方、何もかもわからないことだらけで日本語の通じる友達が1人は必要になり、1人だけ仲良くなりましたが案の定、5月半ばまでの2ヶ月半の間ほぼその子と行動を共にすることになりました。お互い韓国語を学習している身なので一緒に韓国語を教えあい勉強したのは良かったのですが、お互い友達が他におらず、一緒に毎日いるのが当たり前になってしまったのが問題でした。このままでは友達ができないまま1学期が終わってしまうと思い、その子と距離を置きました。しかし固定の友道をなくした瞬間、一緒にご飯を食べる友達すらいなくなってしまう寄宿舎で一人過ごす日々が2週間ほど続きました。さらに寄宿舎ではいろんな国の学生が住んでいるため英語で会話する絶好の機会に恵まれているにもかかわらず、私は喋りかけられても英語でうまく返事ができないことに自信を失い、寮内でも会話することを避けていました。しかしこんな生活ではダメだと、なにをに韓国に来たのかと自分に問いかけ、まずは韓国語しか通じない韓国人の知り合いとご飯に行きました。自分の韓国語で通じるのか、二人きりで大丈夫なのか不安だらけでしたが勇気を出して行っところ、とても優しく、韓国語を話す自信を与えてくれました。何度もその子とご飯を食べたり遊んだりするうちに、その友達を通してあるカナダ人の交換学生に出会いました。そのカナダ人はいつも明るく、寮に住む外国人みんなと友達でした。常に笑っている彼にはなぜか自分の拙い英語でも話せる気がして私は悩みを彼に相談したところ、彼が友達を作る方法を教えてくれました。それは“挨拶”でした。いつその子とbest friendになるかわからないから、挨拶は絶対にしなければいけないと。また、英語が通じないかもしれない恐怖に対しても彼は、「君が英語で会話しようとしたのにもし相手にしてくれなかったら、それはその子が君と友達になる機会を失ったんだよ。とても可哀想な子なんだよ。でも心配しなくていい、君を受け入れてくれる子はたくさんいるから」と。私はその言葉に背中を押され、その日から勇気を出して誰にでも挨拶をし、積極的に英語を喋るようにしました。すると途端に外国人の友達が増え、毎日が本当に輝いて楽しくて寝るのを惜むほどになりました。拙い英語でも一生懸命伝えようとするみんな理解しようとして一生懸命耳を傾けてくれる姿に感動しました。2学期のはじめもそのカナダ人の彼が教えてくれたことを生かし、初日から挨拶をしたところ、すぐに友達ができ2学期ははじめから終わりまでいろんな国の友達とともに本当に充実した時間を過ごしました。

8ヶ月間の留学は本当にあっという間に過ぎ去りましたが、思い返すと毎日が本当に充実していました。初めて実家を離れ一人飛び込んだ韓国ですが、韓国語の実力もすごく伸び、精神的にもとても成長できたと思います。

8月にちょうど日韓の中が悪化したとニュースでたくさん報じられ、たくさんの方が心配をしてくれましたが、私は韓国へ滞在中、一度も日韓の悪化を感じたことはありませんでした。やはりニュースではその部分だけを大きく取り上げるため、韓国人は日本人を嫌っていると思えますがそれは違います。それは断言できます。なぜならご飯屋さんに行っても市場に行ってもタクシーに乗ってもどの世代の人みんな日本人はいい人だと、優しく思いやりがあっていい人しかいないと。日本に旅行に行ってもとても楽しかったと、また行きたいと、韓国に来てくれてありがとうといろんな人が言ってくれたし、サービスをたくさんしてくれたり、本当に人情の深い優しい人たちばかりでした。歴史は変えられませんが、今現在生きている私たちは日韓の歴史関係なく仲良くできると思います。私はそう信じています。

韓国に交換留学に行けて本当に幸せでした。ありがとうございました。

今後留学する人へのアドバイス

三重大学への申請の時点から、早い段階から準備する必要があります。三重大学へ提出する書類、交換先の大学に提出する書類、担当教授からの推薦書、ビザ、、、など本当にたくさんあります。国際交流を担当して下さっている方たちと学務が全く繋がっていないので全て自分が動く必要がありますし、ほぼ自分で全て調べて行わないといけないと思っておいたほうがいいです。それは覚えておいたほうがいいです。 韓国の学校では日本語が全く通じないので英語ができるか韓国語ができるか、どちらかはおさえておく方が良いでしょう。留学中に、英語も韓国語も全くできない日本人と友達になりましたが、彼は日本でどちらかだけでも勉強して来たならよかったですと必死に勉強していました。私は韓国語はある程度できる状態で行きましたがやはり英語は必須だと感じました。英語ができれば友達の輪が広がるからです。あと、韓国はカード社会なのでカードがあると便利です。口座を作るのであればお金は現金で韓国に持ち込んで換金所でウォンに変えて入金した方が断然良いです。また口座を作ったなら、携帯でカオペイと連動させるととても便利なのでお勧めします。連動方法は韓国人の友達に聞いたなら教えてくれると思います。またわからないことがあれば、連絡いただければいつでもお答えします。

報告書記入日

2020年1月17日